



2019年10月31日

各 位

会社名 株式会社ラックランド  
 代表者名 代表取締役社長 望月圭一郎  
 (コード番号: 9612 東証第一部)  
 問合せ先 取締役管理本部長 鈴木健太郎  
 (TEL 03-3377-9331 (代表))

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月14日付で公表した2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の通期連結業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

|                            | 連結売上高         | 連結営業利益     | 連結経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------|---------------|------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A)                 | 百万円<br>45,000 | 百万円<br>940 | 百万円<br>1,000 | 百万円<br>600              | 円 銭<br>73.14   |
| 今回修正予想 (B)                 | 40,000        | 940        | 914          | 600                     | 73.67          |
| 増減額 (B-A)                  | △5,000        | 0          | △86          | 0                       | -----          |
| 増減率 ( % )                  | △11.1         | 0          | △8.6         | 0                       | -----          |
| (参考) 前期連結実績<br>(2018年12月期) | 42,842        | 380        | 400          | 89                      | 11.40          |

#### 2. 修正の理由

当社は、利益率の向上が当社の課題と捉え、2018年12月期において、いち早く「人」への投資を積極的に行い、利益を生む体制作りを進めてきました。その結果、2019年12月期においては、人員体制の整備や熟練度向上の効果が出始め、過去最高水準へ売上総利

益率がアップしたことで、通期では売上高は業績予想比で減少となるものの、営業利益は期初の連結業績予想と同額での着地を見込んでおります。

上記の当社の経営状態を受け、2019年12月期の通期連結業績予想を修正することといたしました。業績修正金額および業績予想の修正理由は以下のとおりとなります。

**【売上高】**

2019年9月から10月にかけての風水害の影響等により、お客様の投資計画が当期から来期へ変更になること等により、期初の通期連結業績予想である売上高450億円を400億円へと修正いたします。

**【営業利益】**

売上総利益率がアップし、販管費は期初の業績予想通りに推移しておりますことから、営業利益を940百万円のまま据え置きます。

**【経常利益】**

シンジケートローン手数料86百万円を計上したことから、期初の通期連結業績予想である経常利益1,000百万円を914百万円へと修正いたします。

**【親会社株主に帰属する当期純利益】**

投資有価証券売却益517百万円等の特別利益を計上したことから、期初の通期連結業績予想である親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を据え置きます。

**(業績予想に関する注意事項)**

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は、様々な要因により、この予想とは大きく異なる場合があります。ご承知おきください。

以 上